

日放技発 5 4 2 号
2 0 1 9 年 9 月 2 日

会 員 各 位

公益社団法人
日本診療放射線技師会
会長 中 澤 靖 夫



「2 0 1 9 年度診療放射線技師業務実態調査」の実施に伴う
調査協力の依頼について（お願い）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会の諸事業に対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、本会が実施する各種調査におきましては、多大なるご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、本会では、2 0 1 1 年 3 月より標記実態調査を開始し、2 0 1 5 年に第 2 回、そして 2 0 1 7 年からは隔年の実施計画とし、これまでに計 3 回の調査を実施してまいりました。

2 0 1 1 年の第 1 回調査では、調査結果を基に、厚生労働省、文部科学省と連携しながら、チーム医療推進のための診療放射線技師業務検討委員会を立ち上げ、関係審議会、推進協議会および、部会を経て取りまとめを行ないました。その結果、2 0 1 4 年第 1 8 6 回通常国会において、診療放射線技師法の一部改正に繋がったことは、大きな成果となっております。これは、診療放射線技師の待遇改善や社会における貢献度をアピールした結果として、大いに評価されたところ です。

この度、最新の業務実態を把握、分析することで、今後取り組むべき課題を明示し、診療放射線技師の地位向上と職域拡大を目指すことを目的に、別紙「2 0 1 9 年度診療放射線技師業務実態調査の実施について」のとおり、標記調査を実

施する運びとなりました。

つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

①本件に関する問い合わせ先
公益社団法人日本診療放射線技師会
理事（調査委員長）廣木 昭則
e-mail gyoumuchousa@jart.or.jp